

## 高知県と「こどもまんなか社会の実現に向けた連携協定」を締結

～子育て支援について、知見やノウハウ、資源、サービス等を通じて包括的に取り組む～

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：北澤 憲政）は、高知県（知事：濱田 省司）との間で、「こどもまんなか社会の実現に向けた連携協定」（以下、本協定）を2024年12月24日（火）に締結しました。本協定は、当社と高知県が連携し、子育てに関する知見やノウハウ、資源、サービス等を通じて、様々な課題解決に繋がる取り組みを行い「こどもまんなか社会」の実現を目指すことを目的としています。



### 【本協定締結の背景】

当社は、「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」の存在意義に基づき事業を展開しており、近年では、子育てしやすい街の実現に向け、地方自治体と連携した育児支援を実施しています。

出生数低下や人口減少という課題に向き合う高知県は、「安心して妊娠・出産・子育てできる体制づくり」に取り組み、各種施策を展開しています。また、こども家庭庁の「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター宣言」を昨年6月に行っています。

当社の存在意義と、高知県が抱える課題やその解決に向けた取り組みが一致し、この度の連携協定締結に至りました。なお、現在当社が同様の協定を締結している都道府県は高知県のみです。

### 【本協定に基づく連携事項】

1. 子育てに関する様々な課題解決につながる取り組みに関すること
2. その他「こどもまんなか社会」の実現のために必要と考えられること

主な取り組みとしては、高知県での子育て支援に関するイベントへの出展や研修会への講師派遣（オンライン含む）等を行います。またこの度、2022年から当社が進める「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」に、高知県が都道府県として初めて賛同し、「あかちゃんの防災」に関する社会への定着化を目指し、赤ちゃんにやさしいまちづくりを協働して進めていきます。

当社は今後も、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にするために、赤ちゃんのご家族を取り巻く社会課題を解決するとともに、高知県との連携により課題解決に向けた様々な取り組みを推進してまいります。

## ■調印式でのコメント（要約）

本協定締結に際して12月24日（火）に県庁本庁舎にて執り行った調印式には、濱田 省司県知事、当社上級執行役員兼日本事業統括責任者の山口 善三らが出席しました。



### 高知県 濱田 省司知事

今回の「こどもまんなか社会の実現に向けた連携協定」の締結について、都道府県との協定としては初めてということであり、高知県を選んでいただきありがとうございました。

高知県は特に出生数の減少が非常に大きな課題となっており、この課題の解決に向けて、共働き共育ての推進など、女性の育児の負担を減らしていこうという取り組みを総合的に行っているところです。防災面では、南海トラフ地震が切迫しており、大変危機感を持っています。そうしたなかで、ピジョン株式会社様においては「あかちゃんの防災」による取り組みにおいて、ご豊富な経験を積み重ねられているとお伺いしています。

本県の子育て支援・防災対策に対し、今後、貴重なご知見をご提供いただき、我々の施策の向上にお力添えいただけますことをご期待申し上げます。



### ピジョン株式会社 上級執行役員 日本事業統括責任者 山口 善三

今回、高知県とは、子育て全般について包括的に、また継続的に当社の持つ知見やノウハウ、資源を用いて様々な取り組みを行っていきたいと考えています。そういったなか、人口減少という課題に真正面から向き合い、「こどもを生み、育てたい」という希望を叶えるために様々な取り組みを行っておられる高知県と協定を締結させていただくことは、当社として大変意義のあることだと考えています。

## 【参考資料】



### あかちゃんと そなえの輪 推進プロジェクト

#### あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト宣言

私たちピジョンは、これまで培った赤ちゃんに関する知見やデータを活用し、どんなときも赤ちゃんをまもり、赤ちゃんにやさしい場所をつくり続けるために、「あかちゃんの防災」をはじめとした、もしもへのそなえを広めていくことを宣言いたします。また、同じ想いで「あかちゃんの防災」に取り組む自治体や企業、団体と協力し、赤ちゃんにやさしいまちづくりを進めていくことを宣言いたします。

特設ページ：<https://baby-bousai.info/sonaenowa/>